

南砺市

- 井波小学校 187
- 井口小学校 190
- 福野小学校 193

学校名	南砺市立井波小学校		
担当教諭	榑 ひとみ 先生 北川 美佐子 先生	担当推進員	浦出 義一 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 25 日 (土) ~ 9 月 12 日 (土)	参加児童数	71 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 12 日 (金) 13:30~14:30

○使用教材 南砺市発行のパンフレット 3 種類、財団の「地球はいま」温暖化写真のパネル
フルーベル館パネル「地球環境」エコナビ「共生」

○説明内容など

先生より父兄参加授業内容について説明

児童だけでなく父兄や家族で一緒になって取り組むこと

私より

1 地球温暖化ってどういうことなのか

2 温暖化が進んでどうなっている

3 このまま温暖化が進んでいくと

4 このままでは生きられない

地球の温暖化をどう止めるのか、順番に説明

大きな地球のことより自分達の周囲の山、川、田、町の変化

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 10 月 14 日 (木) 10:40~11:40

○使用教材 世界地図、日本地図、南砺市地図、庄川水系全体図

○説明内容など

- ・「かならずチャレンジ」「えらんでチャレンジ」がんばりの評価
- ・「もったいない」は世界共通の言葉
- ・今の生活は電気なしでは生きていけない
- ・節約一物を大切にし、最後まで使いきること ゴミとはなんであるか?
- ・家族と友達と近所の人と、みんなで考えよう
- ・質疑応答
- ・地球温暖化をいかに防ぐか

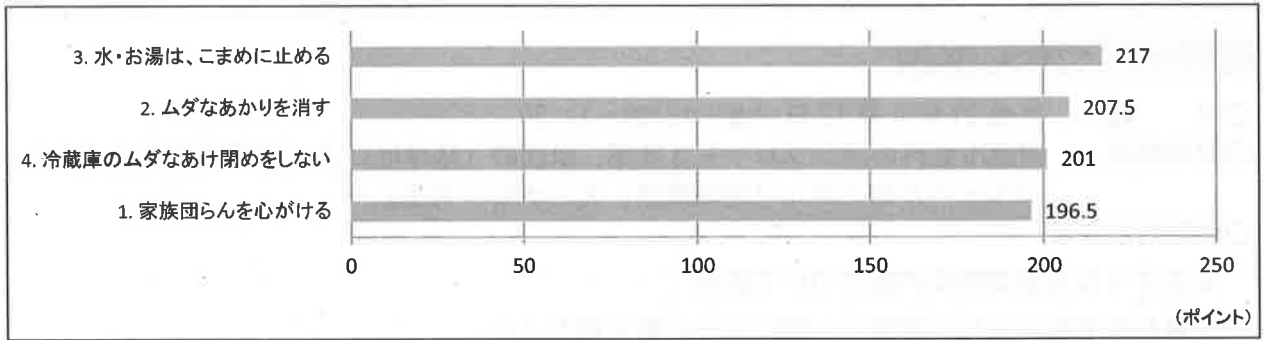
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

資源、品物を大切にすることが地球のためになり、温暖化防止につながる事を知り、家族全員で話し合う事。

井波 小学校のみなさんへ

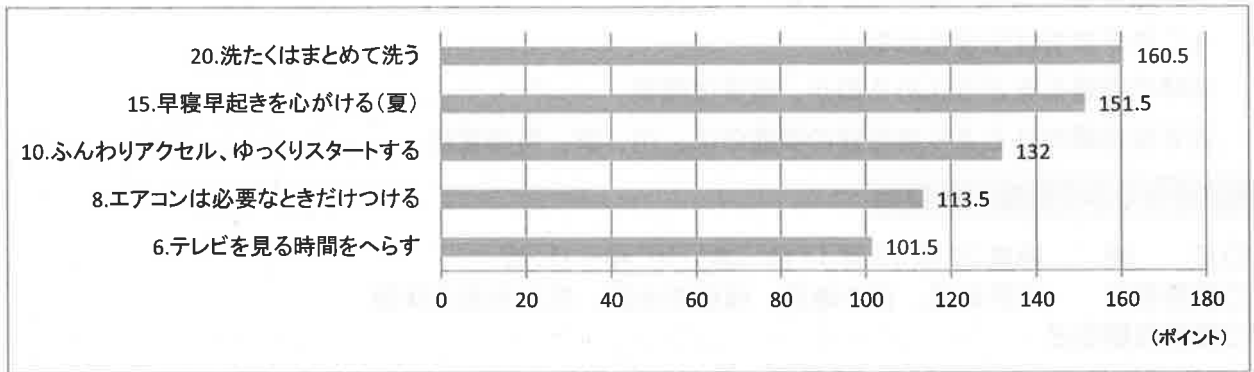
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,270 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 227,045 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 162 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

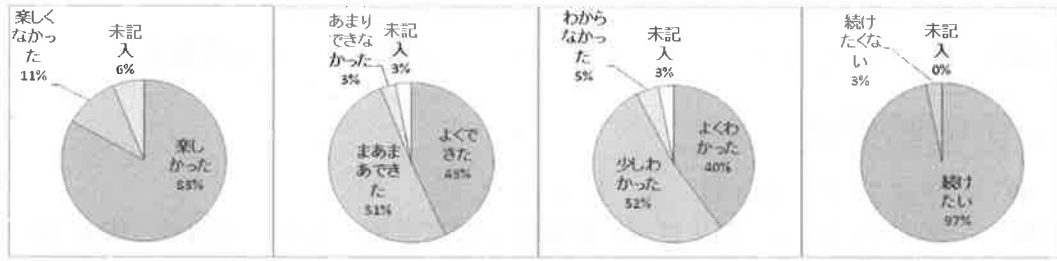
約 138,271 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> エアコンじゃなくて窓を開ける、エアコンは節約する みんなで冷蔵庫のムダな開け閉めをしないように話し合った テレビゲームをしないで本を読むようにした みんな一緒に部屋になるべくいる 	<ul style="list-style-type: none"> 深夜電力を使う お風呂の水で打ち水をする レジ袋をつかわない
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②進んだとりのくみは、4週間より進みましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりのくみを続けていきますか？

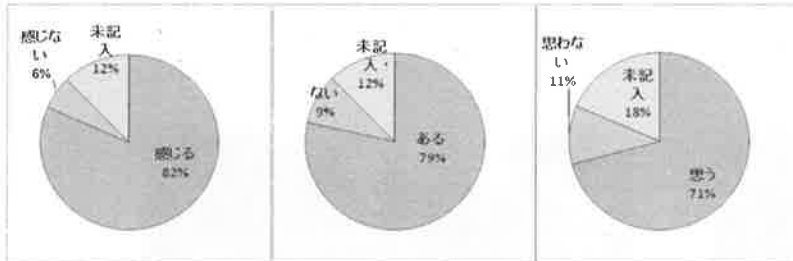


感想やがんばりたいこと

- ・とても楽しくできてお金の節約もできたので、次からもたくさん取り組んでいきたいです
- ・みんなで取り組むことが大切なんだなあと思った。
- ・温暖化が進むとどうなるのか？
- ・なんで昔は温暖化があまりなかったのか知りたい。
- ・地球温暖化を防ぐ方法をもっと知りたい。
- ・とやま環境チャレンジ10はとても面白かったです。地球温暖化もよくわかつたので、チャレンジ10を続けたいと思いました。
- ・リサイクルできるものはリサイクルするようにする。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・いつもより意識して電気を消したり、エアコンの温度高めにしてみたり、ちょっとしたことですがエコにつながったと思います。
- ・何かをしながらのテレビ視聴をしないよう心がけました。まだまだ自分から取り組むという事が難しいようなので、これからお互いに声をかけ合って続けていけたらと考えています。
- ・テレビを我慢したから3円の節約だね等、ゲーム感覚で取り組み、それが環境保護にもつながっていると話し合う事ができました
- ・お互いに声をかけ合って節電に気を配りました。また、自分から進んで家の手伝いをするようになりました。
- ・今まであまり深く考えた事はありませんでしたが、今回たくさんの事を考えられる機会を与えていただきました。
- ・小学生から省エネについて学習出来たことで、環境に興味を持つことができて良かったと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	南砺市立井口小学校		
担当教諭	杉本 利美 先生	担当推進員	松井 三良 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 8 日 (月) ~ 7 月 7 日 (火)	参加児童数	10 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 3 日 (水) 13:55~14:40

○使用教材 温暖化パネル、蛍光灯・白熱電球比較実験器、手回し発電機、国別 CO₂ 排出量比較、LED・電球比較実験器

○説明内容など

- ・子ども達に今地球が温暖化方向に進み、かなり深刻な状態をパネル等で説明する。
今後、危機的な状況にならない様、みんなで考え今出来ることをしましょう。
- ・体験⇒・手回し発電機、LED・電球比較実験器、蛍光灯・白熱電球比較実験器、
国別 CO₂ 排出量比較
- ・環境チャレンジ 10 の説明

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 9 月 30 日 (水) 13:55~14:40

○使用教材 DVD、手回し発電機、蛍光灯、白熱電球、LED・豆電球

○説明内容など

- ・チャレンジ 10 の結果報告
各自の感想を発表 (名前を伏せて)
効果について説明
- ・体験 → 手回し発電機 (蛍光灯・白熱電球比較、LED・豆電球比較)
- ・DVD 鑑賞

【環境チャレンジ教室の様子】



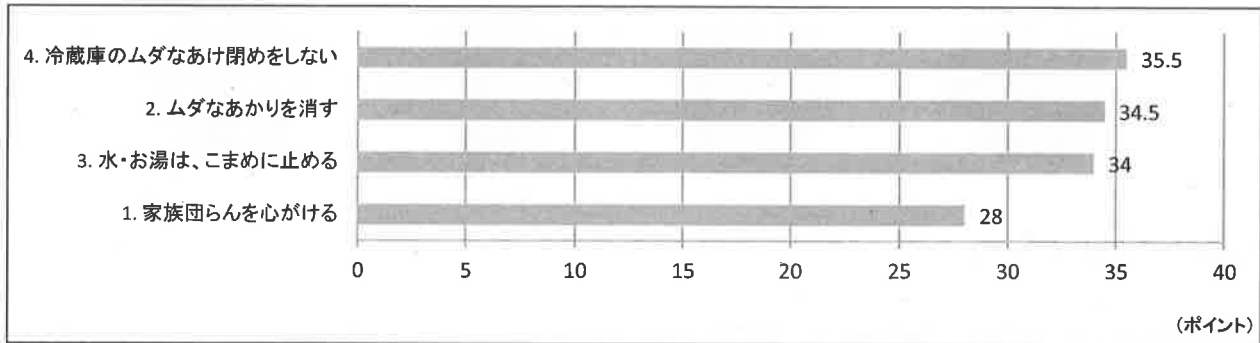
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

子供たちには今回のチャレンジ 10 を通じて無理せず 1 つでも継続してほしい。

井口 小学校のみなさんへ

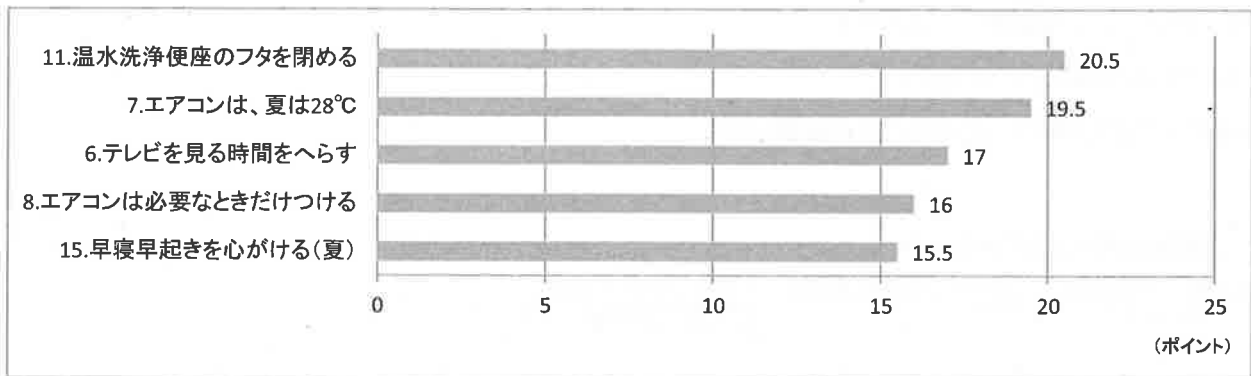
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 321 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 32,076 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 23 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

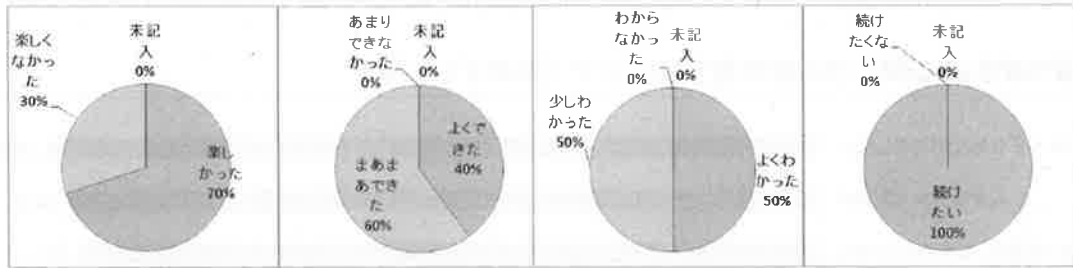
約 18,214 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> お互いに話し合っで電気を消した。 ゲームを使用するのを減らした。 日中はカーテンをあける。 	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分別をする ごはんをのこさず食べる トイレトーパーをたくさん使わない
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりのくみは、よくできましたか？
 ③チャレンジ10の取り組みに、家計の節約になったと思いますか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりのくみを続けていきますか？

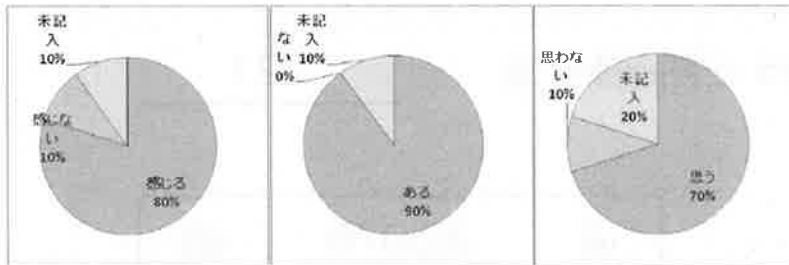


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化を止める取組みは絶対続けて、温暖化を止めたいです。
- エアコンは夏は28℃をがんばりたいです。
- これからもがんばりたいことは、早寝早起き。
- ほとんど青シールだったので、うれしかったです！
- がんばりたいことは家族だらんです。
- テレビを見る時間をへらしたい。
- まあまあできたが多かったからこれから直したい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- むだな明りは消せました。が、早寝早起きはたまにでした。続くといいです。
- あまり考えなくても日頃からやっていたことや意識してできるようになったことなどがあり、改めて環境について考えるいい機会にさせていただけたと思います。
- 1人1人の気遣いで地球に優しい生活ができることを改めて知って、意識して生活するようになりました。
- 普段の生活に無理なく取り組める項目を選びました。子ども達の意識が変わったと思います。
- 家族みんなで声をかけあって、協力して取り組みました。

これからもチャレンジ10のとりのくみをつづけましょう！



学校名	南砺市立福野小学校		
担当教諭	堀川 桂子 先生 高田 公美 先生 立野 文州 先生 田中 慶 先生	担当推進員	松本 誠一 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 25 日 (土) ~ 8 月 31 日 (月)	参加児童数	114 人
環境チャレンジ教室 (前編) ○日 時 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 10:40~11:20 ○使用教材 特に無し ○説明内容など 配布を中心にすすめた 環境チャレンジ教室 (後編) ○日 時 平成 27 年 12 月 17 日 (木) 2 限 ○使用教材 特に無し ○説明内容など 配布物とチャレンジノートにそって			

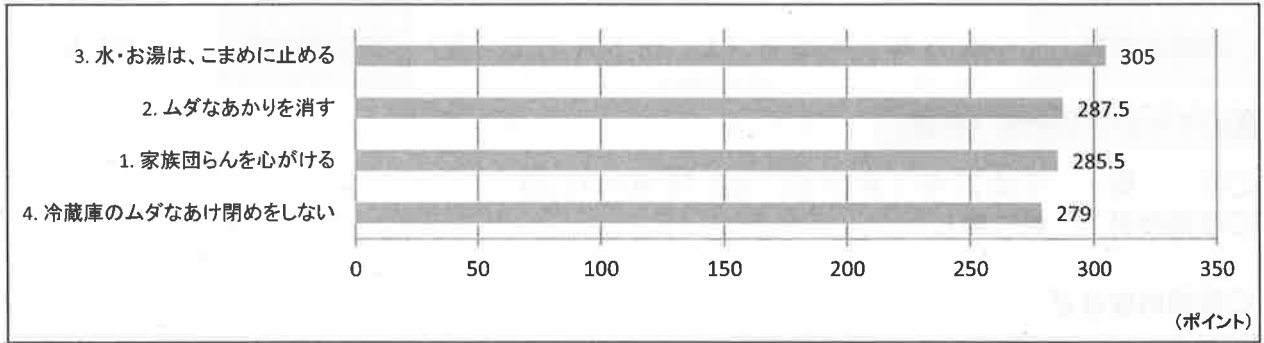
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

温度差はあったが、十分チャレンジで。

福野 小学校のみなさんへ

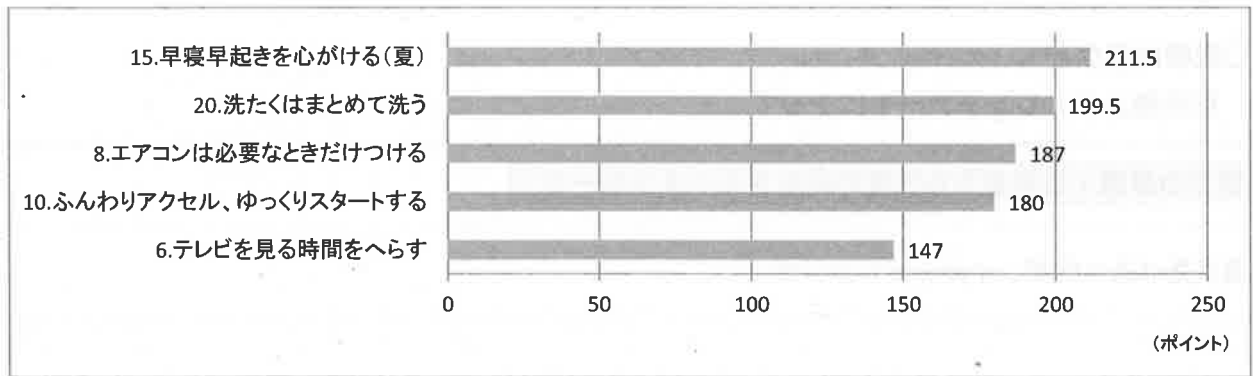
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 3,281 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 328,082 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 234 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

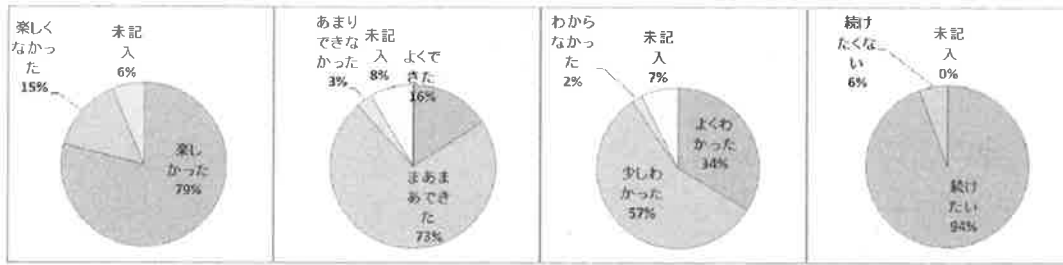
約 195,479 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> エアコンを28℃にするように、声をかけた（高めに設定した） 冷房を節約した。冷房はみんな同じ部屋で使った 午後8時くらいまではテレビを消して、家族と話すようにした <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ポットは使わない エコバッグを持ち歩く 外で遊ぶ <p>など</p>

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

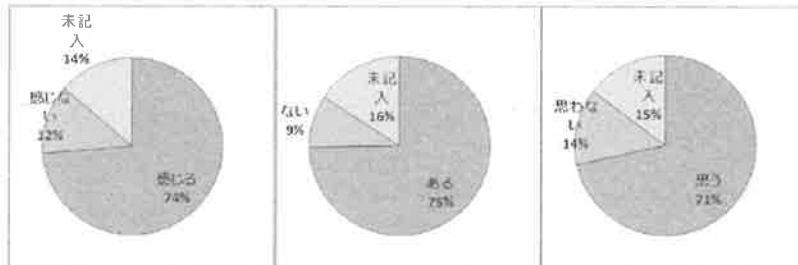


感想やがんばりたいこと

- これからも続けたい。
- 地球温暖化が少しでも進まないように、小さなことでも家族の人とやっていきたい。
- 電気をムダにしない。(大切に使用したい)
- これからも出かける時は自転車や歩くなどしていきたい。
- 地球温暖化を止める方法を、自分なりに考えていきたい。
- 寒くなっても、暖房などで電気をムダにしないようにしたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ちょっとした工夫で節約できるということ、子供と話すいいきっかけになりました。
- 何か一つでも意識すれば生活が変わるし、それが家計、環境にも良い効果をもたらすと感じました。
- 家族みんなが協力しないと達成できないことを、みんなが感じました。
- 冷蔵庫を開ける前に少し考えるようになったり、夜テレビを付けない日を設定したり(週2~3回)、意識するようになってよかったと思う。
- 太陽光発電を取り入れて、使用電力がリアルタイムで分かるようになったところへ、この取組みが始まり、子どもだけでなく親も楽しみながらチャレンジできました。また、電気だけでなく、水やごみの分別なども意識を向けることができたと感じています。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

